

株主のみなさまへ

第171期 報告書

2024年4月1日～2025年3月31日



「このまち」に暮らす皆さまへエネルギーを安定して供給できるよう 不断の努力を重ねてまいります。

平素は、当社グループの事業運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当期の日本経済は、雇用・所得が改善するなかで、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調にありましたが、米国の通商政策の影響による景気の下振れ懸念、常態化する地政学的な緊張、円安による物価上昇など引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

エネルギー業界におきましては、ガス・電力市場の小売全面自由化による事業者間競争の進展、2050年カーボンニュートラル実現に向けた潮流の加速、原料調達における為替変動リスクの高まりなど、ガス事業を取り巻く環境は大きく変化しております。

このような情勢のもと、当社グループは、地域のエネルギー事業者として、株主の皆さま、お客さま、地域社会の皆さまから信頼され、選択され続ける企業グループをめざし、懸命な努力を重ねてまいりました。今後につきましても、エネルギーの安心・安全・安定供給という使命に対し不断の努力を重ねながら、将来に向けた取り組みにも果敢に挑戦してまいります。

2025年度中期経営計画に基づき、電力事業を都市ガス・LPG事業に並び収益の柱に成長させるべく、ガス供給を起点とした総合エネルギーサービスとして市場拡大に挑戦してまいります。そのために、新たな電気料金メニュー「このまち電気」によるサービス提供区域の拡張や再生エネルギー電源の開発など電力事業の拡

大を図ることで、「ガス事業」と「電力事業」の両輪により持続的な成長をめざしてまいります。

当期の連結売上高につきましては、LPガス販売単価の上昇等により、前期に比べ1.0%増加の91,595百万円となりました。連結経常利益は、ガス事業における減益等により、前期に比べ43.4%減少の1,909百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期に比べ27.6%減少の1,687百万円となりました。

配当金につきましては、安定的・継続的に配当を行う基本方針のもと、1株につき6円とさせていただき、お支払い開始日を6月3日といたします。

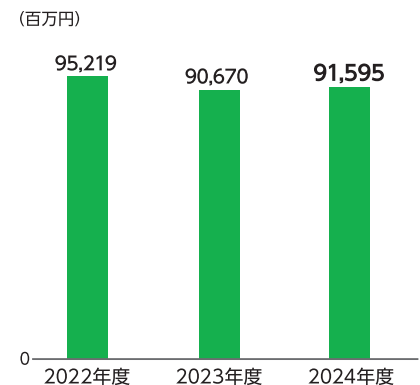
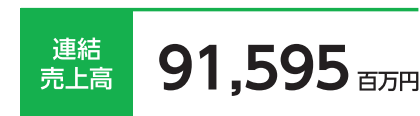
当社グループを取り巻く今後の経営環境は予断を許さないものの、引き続きグループ一丸となって業績向上に取り組んでまいります。

2025年6月

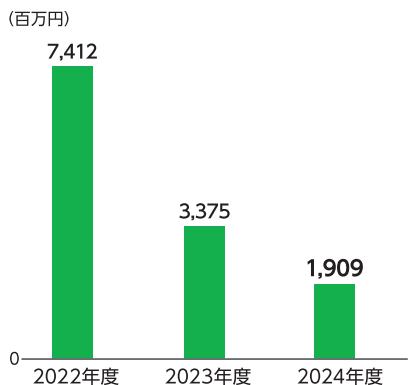
代表取締役社長

中川智彦

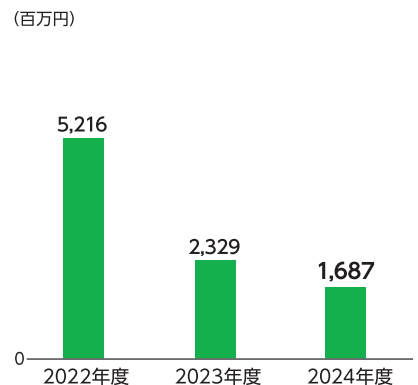
第171期の経営概況



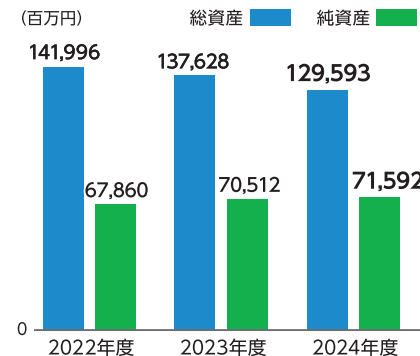
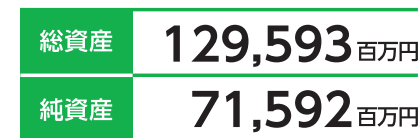
LPガス販売単価の上昇等により、前期に比べ1.0%増加しました。



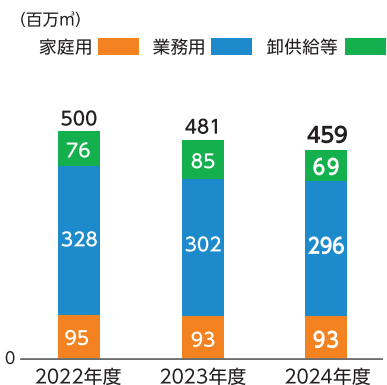
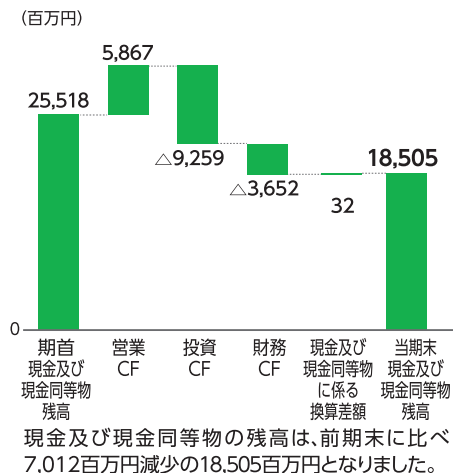
ガス事業における減益等により、前期に比べ43.4%減少しました。



親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に比べ27.6%減少しました。



総資産は、現金及び預金の減少等により、前期末に比べ5.8%減少しました。
純資産は、利益剰余金の増加等により、前期末に比べ1.5%増加しました。



大口を中心とした業務用や卸供給等の販売量の減少等により、前期に比べ4.4%減少の459百万m³となりました。

「2030年ビジョン」、「SDGs実行宣言」および「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた経営施策の推進

当社グループは、「広島ガスグループ2030年ビジョン」、「広島ガスグループ このまち思い SDGs実行宣言」および2021年11月に策定した「2050年カーボンニュートラルへの取り組み」の実現に向けた経営施策を推進していきます。

2025年度中期経営計画に基づき、「都市ガス・LPG事業の深化」、「イノベーションの創出」、「経営基盤の強化」という3つの大きな柱を経営の軸として位置づけ、エネルギーの安心・安全・安定供給という使命に対し不断の努力を重ねながら、将来に向けた新たな取り組みにも果敢に挑戦してまいります。

「中期経営計画」「2030年ビジョン」、「SDGs実行宣言」および「2050年カーボンニュートラルへの取り組み」の詳細は、下記URLまたはQRコードからご覧ください。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

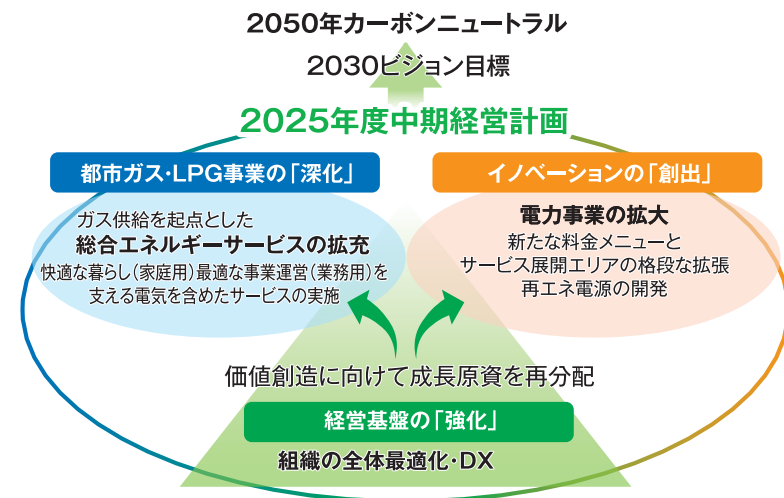
▶ 中期経営計画
https://www.hiroshima-gas.co.jp/com/ir/management/management_02.html

▶ 2030年ビジョン
https://www.hiroshima-gas.co.jp/com/ir/management/management_06.html

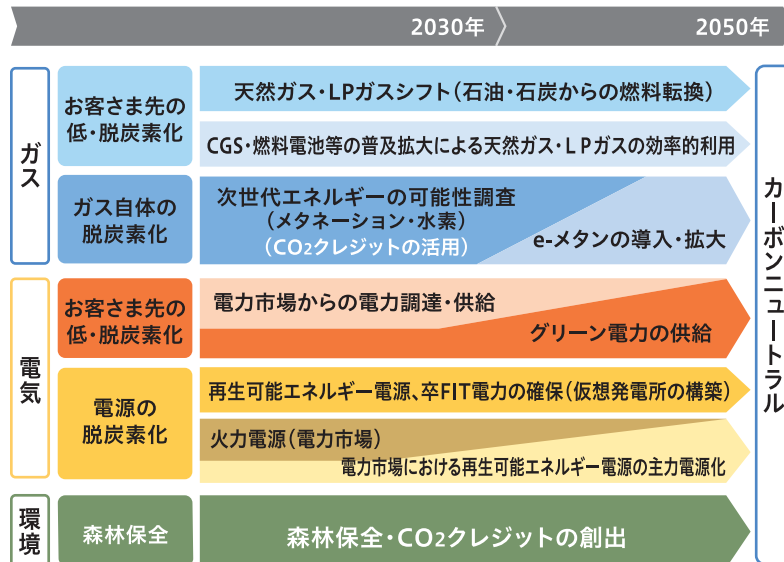
▶ SDGs実行宣言
<https://www.hiroshima-gas.co.jp/sdgs/>

▶ 2050年カーボンニュートラルへの取り組み
https://www.hiroshima-gas.co.jp/com/w_new/release/2021/carbon1105.htm

2025年度中期経営計画～グループの力を結集するポイント～



【2050年カーボンニュートラルに向けたロードマップ】



省エネ・省CO₂への貢献とエネルギーサービス周辺事業の強化に向けた取り組み

当社グループは、将来の脱炭素化を踏まえ、ガス体エネルギーや再生可能エネルギーの普及拡大を通じて、低炭素化の実現に貢献するとともに、エネルギーサービス周辺事業を強化することにより、総合エネルギー事業の更なる拡大を図ります。

2024年1月からは、一般家庭向けにグリーン電力*の小売を開始し、2025年2月には、対象エリアを中国地域まで拡大した市場連動型料金メニュー「このまち電気」の販売を開始しています。今後は、代理店ネットワークの拡充による電力販売量の増加を図るとともに、対象エリアの一層の拡大および周辺サービスの展開を検討し、総合エネルギー事業者として活躍と挑戦の場を広げてまいります。

※供給する電気に、再生可能エネルギー指定の非化石証書を組み合わせること
 で、再生可能エネルギー由来の環境価値を付加し、「CO₂排出量実質ゼロ」を実現したものです。

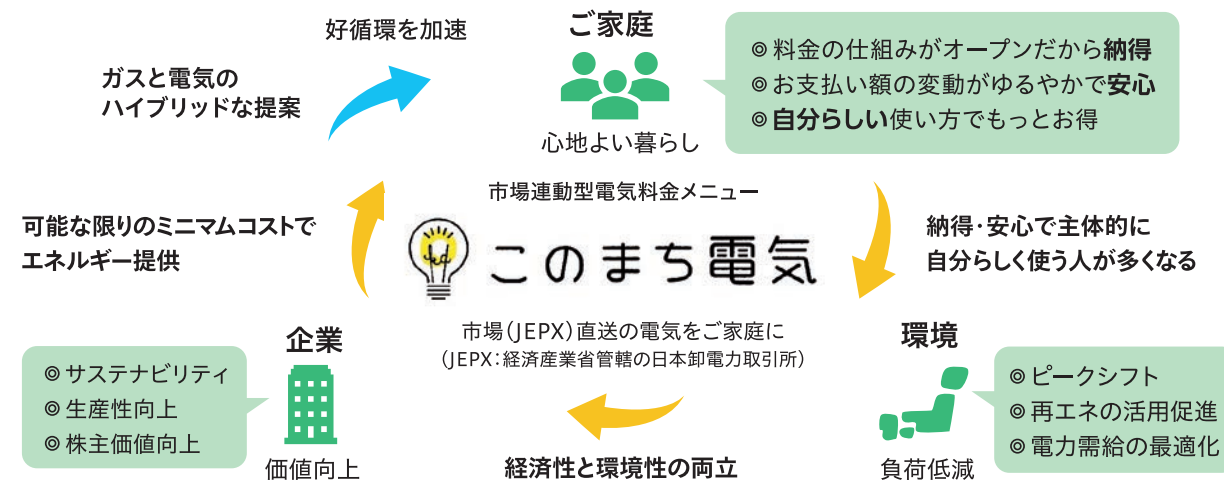
このまち電気の3つの特徴

このまち電気は
 日本卸電力取引所(JEPX)のスポット市場価格に連動して
料金単価が変わる市場連動型の料金メニューです。



サステナブルな社会の実現に向けた好循環のイメージ

お客さまと同じ方向を向いた電力サービスで、社会の好循環を生み出す



「このまち電気」のお申し込み専用ホームページ <https://konomachidenki.hiroshima-gas.co.jp/>

環境貢献につながる事業への取り組み

当社グループは、マテリアリティ(重要課題)の一つとして「脱炭素社会※1への貢献」を掲げており、その取り組みの一環として、合成メタン※2を製造するメタネーション技術など、将来の脱炭素化に資するさまざまな研究や実証に取り組んでいます。

2024年7月からは、広島大学とグリーンLPG※3生成に関する共同研究を進めており、次世代エネルギーの研究による可能性調査を通じて、脱炭素化、累積CO2低減に資する施策を着実に推進しています。

また、2024年12月には、Web会員サイト「マイ広島ガス」等を通じた省エネルギーにつながる情報発信や各種サービスの提供が高く評価され、経済産業省資源エネルギー庁が実施す

※1 脱炭素社会・・・温室効果ガスの排出を抑止し、排出量を実質ゼロとする社会のこと。

※2 合成メタン・・・水素またはアンモニアと二酸化炭素から合成されたメタンのこと。

※3 グリーンLPG・・・生産から消費の過程で二酸化炭素の排出ゼロを達成するLPガスのこと。今回のグリーンLPG生成技術は、水素またはアンモニアと二酸化炭素を使って、メタノールを経由しLPGを生成する技術のこと。

※4 「省エネコミュニケーション・ランキング制度」・・・電力・ガス会社等による省エネに関する一般消費者向けの情報提供やサービスの充実度を調査し、取組状況を5段階で評価・公表する制度。

地域の活性化・発展に向けた取り組み

当社グループは、地域振興、次世代教育、スポーツ振興、文化振興など地域に密着した各種社会貢献活動やCO2排出削減・省エネ、環境・地域保全活動に継続して取り組むなど、地域の活性化・発展に資する活動を推進します。

2024年度においては、エネルギーと環境を学ぶ学校向け出張授業「サイエンスショー」、災害時の対処方法や備えの大切さ



森林イベント時の木工工作

を学ぶ「広島ガス防災教室」、子どもたちの健やかな心身の育成と子どもから大人まで誰もが笑顔で触れ合える地域のコミュニティ場としての「このまち思い えがお食堂」、環境や森林の重要

る、令和6年度「省エネコミュニケーション・ランキング制度」※4において、都市ガス事業とLPガス事業の2部門で、それぞれ最高評価となる五つ星を獲得しました。



出典：経済産業省資源エネルギー庁ウェブサイト

https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/enterprise/overview/ranking/index.html

性について学ぶ「森林イベント」を開催しました。

また、県内の小学校において、バドミントン講習会を実施し、バドミントンの魅力や技術が向上するコツをお伝えしました。

今後も、環境・地域貢献活動を積極的に行うことで、持続可能な社会実現に貢献してまいります。



当社バドミントン部による「バドミントン講習会」

会社の概況

株式の状況	(2025年3月31日現在)
●発行可能株式総数	240,000,000株
●発行済株式の総数	68,603,372株
●1単元の株式の数	100株
●株主数	14,342名

大株主の状況

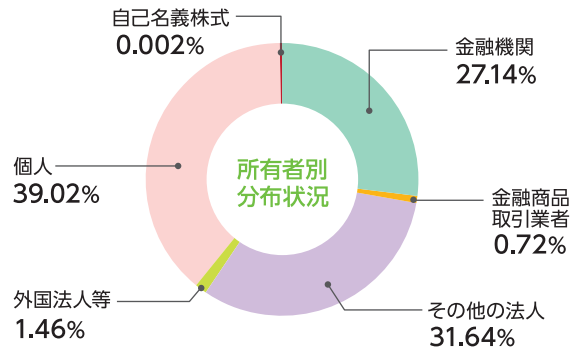
(2025年3月31日現在)

【株主名】	【持株数(千株)】	【持株比率(%)】
岩谷産業株式会社	7,607	11.08
明治安田生命保険相互会社	3,855	5.61
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,754	5.47
株式会社広島銀行	2,840	4.13
日本生命保険相互会社	2,376	3.46
広島電鉄株式会社	1,860	2.71
西部ガスホールディングス株式会社	1,420	2.06
千田興業株式会社	1,381	2.01
広島ガス自社株投資会	1,320	1.92
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,100	1.60

注) 1.持株比率は、自己株式(1,856株)を控除して計算しております。

2.株式会社広島銀行の持株数には、株式会社広島銀行が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式2,430千株(持株比率3.54%)を含んでおります(株主名簿上の名義は「日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・広島銀行口)」ですが、当該株式は、信託約款の定めにより、株式会社広島銀行が議決権の指図権を留保しております)。

所有者別分布状況	(2025年3月31日現在)
----------	----------------



会社概要	(2025年3月31日現在)
本 社 所 在 地	／ 広島市南区皆実町二丁目7番1号
設 立	／ 1909年10月30日
資 本 金	／ 5,291,748,514円
従 業 員 数	／ 654名
主 要 な 事 業 内 容	／ ①ガス事業 ②ガス器具の販売 ③液化天然ガスの販売 ④電力事業

役員	(2025年6月23日現在)
取締役・監査役	
代表取締役会長	松 藤 研 介
代表取締役社長	社 長 執行役員 中 川 智 彦
取 締 役	常 務 執行役員 田 村 和 典
取 締 役	常 務 執行役員 沖 田 康 孝
取 締 役	常 務 執行役員 吉 崎 直
取 締 役	常 務 執行役員 水 野 直 人
取 締 役	常 務 執行役員 荒 田 秀 和
取 締 役	棕 田 昌 夫
取 締 役	池 田 晃 治
取 締 役	尾 崎 裕
取 締 役	前 田 香 織
常 勤 監 査 役	三 宅 英 之
常 勤 監 査 役	梅 津 貴
監 査 役	秋 田 智佳子
監 査 役	道 永 幸 典

執行役員	
常 務 執行役員	判 谷 泰 典
常 務 執行役員	清 水 義 彦
常 務 執行役員	柴 萩 裕 一
常 務 執行役員	山 口 佳 明
執 行 役 員	大 野 暢 寛
執 行 役 員	平 木 伊久司
執 行 役 員	大 下 力
執 行 役 員	尾 崎 浩 一

■ 2025年度株主優待制度について

当社は、株主の皆さまの日頃からのご支援に感謝するとともに、今後もより多くの株主の皆さまに当社株式を長期に保有していただける魅力あるものとするを目的に、株主優待制度を実施しております。

株主の皆さまには、保有されている株式数および期間に応じて下記ポイントを付与、広島県特産品(40品程度を予定)または広ガスポイントの中から好きな優待品をお選びいただくことができます。広島県ならではの特産品の魅力をお楽しみください。

【株主優待ポイント表】

保有株式数\保有年数	3年未満保有	3年以上保有
500株以上1,000株未満	1,000ポイント(1,000円相当)	2,000ポイント(2,000円相当)
1,000株以上2,000株未満	3,000ポイント(3,000円相当)	4,000ポイント(4,000円相当)
2,000株以上5,000株未満	5,000ポイント(5,000円相当)	6,000ポイント(6,000円相当)
5,000株以上	8,000ポイント(8,000円相当)	10,000ポイント(10,000円相当)

【対象となる株主さま】

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された500株(5単元)以上を保有されている株主さま

【送付時期】

毎年1回、定時株主総会終了後の6月下旬に、優待品カタログをお送りします。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
基準日 定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期末 3月31日
中間 9月30日
上記のほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日

公告方法 電子公告
公告掲載アドレス <https://www.hiroshima-gas.co.jp/>
ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞および広島市で発行される中国新聞に掲載します。

単元株式数 100株
証券コード 9535
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 同上
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
〒541-8502
大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

株主さまへのご案内

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 単元未満株式をご所有の株主さまにつきましては、ご所有の単元未満株式の買い取りを当社にご請求できる「単元未満株式買取請求制度」または単元株式(100株)にまとめるため、単元株式数に不足する数の当社株式の買い増しを当社にご請求できる「単元未満株式買増制度」のご利用が可能です。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



このまち思いエネルギー。

広島ガス

広島市南区皆実町二丁目7番1号
<https://www.hiroshima-gas.co.jp/>



この報告書の印刷・製本する際の電力200kWhは、自然エネルギーでまかなわれています。

